

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現状、BCPを考案中な為、早期BCPの作成を行う。BCP作成に伴って、職員への周知の徹底。	災害時や感染症といった被害の際でも利用者様に被害を与えず通常通りの日常生活が送れるように環境を整える。	BCPの作成。作成に伴い、他職員と共に相談し、内容を詰めていく。	24ヶ月
2	34	コロナ禍の影響により、救命講習や消防署立会いでの避難訓練等を実施できず、コロナウイルスへの意識が集中しすぎて災害時絡みの事故への意識の低下。	BCPに沿って、冷静且つ迅速な対応を行う事が出来る。	上記同様にBCPの作成。作成に伴い、他職員と共に相談し、内容を詰めていく。	24ヶ月
3	4	コロナ禍の影響により運営推進会議をここ2年間、開催が出来ず、議題の書面配布のみ行っている状況。コロナ禍にあっても運営推進会議を有意義な機会とする努力。	運営推進会議を議題の配布のみならず、もっと意見交換の場として活用し、集まれなくても施設にとって向上させる機会にする。	書類配布時、参加予定者に対してもっと意見をもらおう努力を行う。配布の前後に配布先の相手に連絡をし、意見を求め、意見書に記載してもらい回答を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月